


番号	訂正箇所		原文	訂正文						
	ページ	行								
1	63	8-10	<p>ある。摩擦や引っ張り力にも<u>ある程度強い</u>。し <u>わになりにくいものが多いが、薬品や熱に弱く</u>、 吸湿性がほとんどない。おもな合成繊維に、ナ</p>	<p>摩擦や引っ張り力にも<u>ある程度強く</u>、し <u>わになりにくいものが多い。薬品や熱には弱い</u> ものが多く、吸湿性が</p>						
2	76	図 1	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>血 糖</td> <td>60~110</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>HbA1c(NGSP)</td> <td>4.6~6.2</td> <td>5.2</td> </tr> </table>	血 糖	60~110	83	HbA1c(NGSP)	4.6~6.2	5.2	<p>HbA1c</p>
血 糖	60~110	83								
HbA1c(NGSP)	4.6~6.2	5.2								
3	99	32 35	<p>抗寄生虫薬の<u>イメルベクチン</u>は、</p> <p><u>イメルベクチン</u>はオンコセルカ症などに</p>	<p><u>イベルメクチン</u></p> <p><u>イベルメクチン</u></p>						
4	163	8-9	<p>寒気と、小笠原気団から吹き出す暖気との境界で<u>停滞前</u> <u>線(梅雨前線</u>^{ばいうぜんせん}<u>という)が生じ</u>。その付近では長期にわたっ</p>	<p>との境界で^{ばいうぜんせん}<u>梅雨前線</u>が生じ、</p>						

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
5	巻末 7		 <p>原子量は、IUPAC（国際純正・応用化学連合）で承認された最新の数値に基づき、日本化学会原子量専門委員会が独自に作成した4桁の数値を示した。安定同位体がなく天然の同位体存在比が一定していない元素については、同位体の質量数の一例を [] の中に示した。</p>	<p><u>6.94</u></p> <p><u>数値(変動幅の大きいLiは3桁)を</u></p>